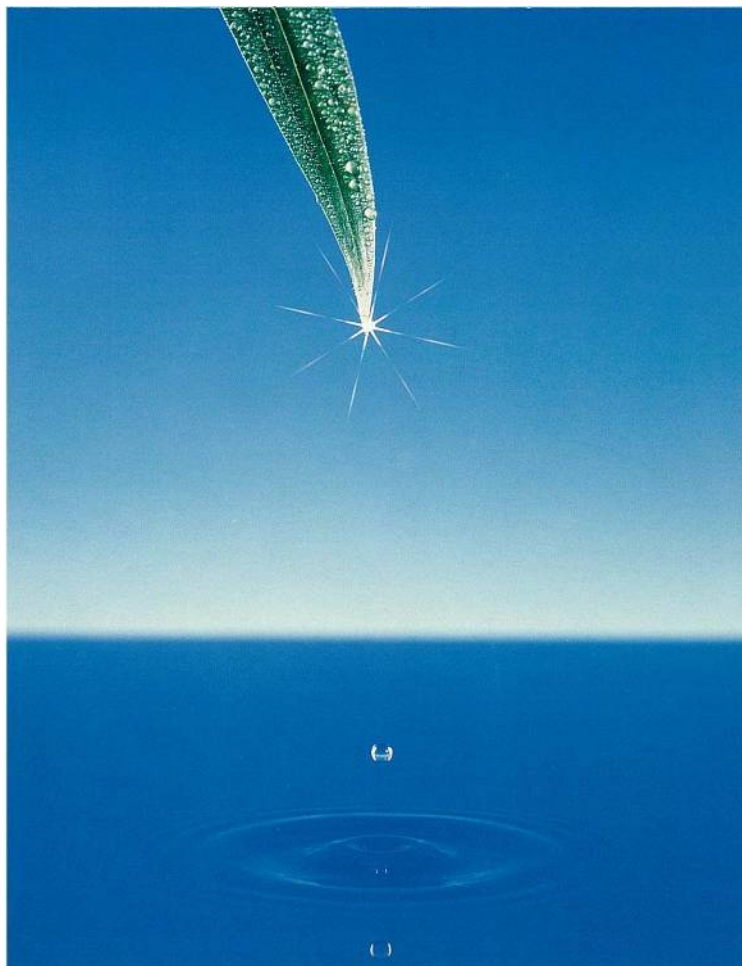


環境活動レポート



平成26年9月10日

平成26年度
(平成25年8月1日 ～ 平成26年7月31日)

伸弘設備株式会社

目 次

- 1 環境方針
- 2 事業活動の内容
- 3 環境への負荷の把握・目標・運用・評価
- 4 環境関連法規等の取りまとめ
- 5 環境活動計画の策定・実地及び運用・確認・評価・次年度計画
- 6 実地体制の構築
- 7 環境上の緊急事態への準備及び対応

1. 環境方針

伸弘設備株は空気と水を基本に豊かな国土づくりに貢献し人と自然にやさしい環境を保つため、事業活動を通じ環境負荷の低減に努め企業責任を果たし社会に貢献します。

1.環境に配慮した提案・設計・購買・施工の実施

2.環境保全と省エネルギーに取り組む

環境保全のために

1) 産業廃棄物の適正な処理・建設副産物のリサイクルの促進

2) オゾン層保護のためフロン類の回収処理の推進

省エネルギーのために

1) 効率的・計画的な手配・行動

2) 電気・ガソリンの省エネルギーの促進

3.環境に関連する法規等を順守する

4.従業員、関連事業者に周知して全員参加の環境活動を継続的に展開する

伸弘設備株式会社

代表取締役 花村 学

2 事業活動の内容

(1) 会社概況

社名	伸弘設備株式会社
代表者	代表取締役 三浦 護 代表取締役 花村 学
創立年月日	昭和 50 年 8 月 1 日
資本金	48,000,000円
住所	〒411-0824 住所 静岡県三島市長伏631-1 TEL 055-977-3456 FAX 055-977-3916

建設業許可・ISO登録

建設業許可	【特定建設業】 1.管工事業 許可番号 静岡県知事許可(特定-22)第11681号 2.建築、 大工、左官、とび、石工、屋根、タイル、鋼構造、鉄筋 板金、ガラス、塗装、防水、内装、熱絶縁、建具 許可番号 静岡県知事許可(特定-25)第11681号 【一般建設業】 3.土木、ほ装 4.水道施設、消防施設 許可番号 静岡県知事許可(一般-22)第11681号
ISO 品質	ISO9001;2008 QAIC/JP/0769 衛生・空調設備工事の設計・施工・付帯サービス
ISO 環境	ISO14001;2004 QAIC/JP/0991 衛生・空調設備工事の設計・施工・付帯サービス

付随許可種目

フロン回収	第一種フロン類回収業者	静岡 100027
産廃収集運搬	産業廃棄物収集運搬業	第 2201099909 号
労働者派遣業	特定労働者派遣事業	特252-300334

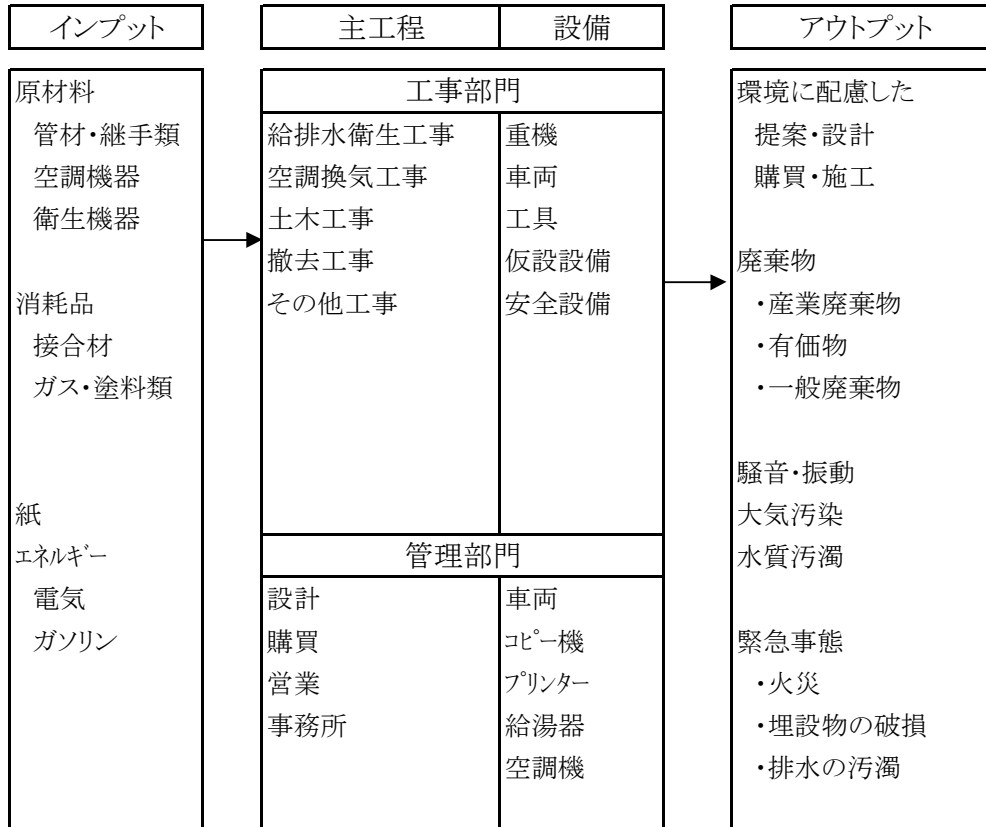
(2) 営業品目

1.給排水衛生設備工事	8.土木工事
2.空気調和設備工事	9.とび・土工工事
3.換気設備工事	10.ほ装工事
4.恒温恒湿装置設備工事	11.建築工事
5.自動制御計装設備工事	12.上記工事の設計・監理
6.防災設備工事	13.産業廃棄物収集運搬
7.設備全般メンテナンス	

3 環境への負荷の把握・目標・評価

(1) 環境側面

①環境側面の概要



②著しい環境側面

【マイナス側面】 インプット 1.エネルギーの使用
..... アウトプット 2.回収フロン処理 3.産業廃棄物の発生
【プラス側面】 4.環境に配慮した提案、設計、購買、施工

(2) 環境への負荷の把握・目標・評価

① 負荷の把握

		単位	H25.7	H26.7	前年比	
産業廃棄物 排出量	リサイクル	アスファルト	t	19.5	18.8	-
		コンクリート	t	8.5	22.2	-
		残土	t	161.0	120.0	-
	産廃	混合	t	62.5	34.6	-
	有価物	鉄	t	38.0	32.9	-
化学物質	フロン	kg	506.8	147.6	-	
エネルギー使用量	電気	kw	37,276	36,477	98%	
	ガソリン	L	34,313	35,169	102%	

産業廃棄物分別率	H25.7			H26.7		
	リサイクル	227.0	78%	リサイクル	193.9	84%
	混合	65.5		混合	34.6	
	計	292.5		計	228.5	

② 環境目標の策定・評価

1年間 適正な処理を100%達成して、違法行為・環境汚染をなくす

項目	目標	目標数値	運用数値	評価
フロン回収	100%	100%	100%	○
産廃処理・リサイクル促進	100%	100%	100%	○
グリーン調達	100%	100%	100%	○
環境配慮 提案・設計	100%	100%	100%	○
環境配慮 購買・施工	100%	100%	100%	○

中長期目標

項目	H27.7	H28.7	H29.7	H30.7	H31.7
フロン回収	100%	100%	100%	100%	100%
産廃処理・リサイクル促進	100%	100%	100%	100%	100%
グリーン調達	100%	100%	100%	100%	100%
環境配慮 提案・設計	100%	100%	100%	100%	100%
環境配慮 購買・施工	100%	100%	100%	100%	100%

4 環境関連法規等の取りまとめ・違反、訴訟等の有無

法規	規制概要	規制詳細	規制の適用	違反、訴訟等の有無
廃棄物処理法	産業廃棄物の処理	事業者の責務で自ら処理	保管場所への掲示	無し
	産業廃棄物の委託基準	運搬処分許可業者との委託契約	契約書の締結・5年間保管	無し
		契約書に許可証添付	契約書の締結・5年間保管	無し
	産業廃棄物管理票	マニフェストの交付・保管	5年間保管	無し
	許可届出・更新	許可更新・報告書提出	許可5年ごと	無し
	マニフェスト集計・知事報告	年間集計・報告書の提出	6月30日まで提出	無し
建設リサイクル法	指定副産物のリサイクル	処分時に適正な引渡し	アスファルト・コンクリート塊・木くず	無し
		説明書・再生資源利用計画書の作成	金属くず・建設発生土等の発生時	無し
家電リサイクル法	特定家庭用機器のリサイクル	家電リサイクル券による処理	テレビ・冷蔵庫・冷凍機・エアコン・	無し
			洗濯機の廃棄時	無し
フロン回収破壊法	冷媒用フロンの回収・破壊	行程管理票による管理 3年間保管	機器の整備・廃棄時	無し
騒音規制法	騒音防止対策	設置届の提出(静岡県条例)	工事着工30日前	無し
		空気圧縮機及び送風機(出力3.75KW以上)		
		クーリングタワー(出力0.75KW以上) 冷凍機(出力3.75KW以上)		
		特定建設作業(空気圧縮機・バックホウ使用作業等)	工事着工30日前	無し
		近隣住民との協定	工事時間の規制等	無し

法規	規制概要	規制詳細	規制の適用	違反、訴訟等の有無
振動規正法	振動対策	特定建設作業(空気圧縮機・バックホウ使用作業等)	工事着工30日前	無し
消 防 法	火災の予防		火気使用時に消火器の準備	無し
グリー ン 購 入 法	特定調達物品		文房具、空調機等	無し
水 道 法	許可・資格者による施工	指定工事店による施工	指定給水装置工事事業者	無し
		技術者による施工	給水装置工事主任技術者	無し
	上水道の設置	届出の提出	工事着工前	無し
下 水 道 法	許可・資格者による施工	指定工事店による施工	排水設備指定工事店	無し
		技術者による施工	下水道排水設備工事責任者	無し
	下水道の設置	届出の提出	工事着工前	無し
	公共下水道への排水	排水基準は各市町村条例による	基準に応じた施工・届出	無し
浄 化 槽 法	浄化槽の設置・使用	設置届の提出	使用開始後30日以内	無し
PCリサイクル法	OA機器の収集		パソコン・モニタ他	無し
自動車リサイクル法	取引業者への引渡し	リサイクル料金の支払	自動車	無し
環境基本値	一般的な自主努力			無し
地球温暖化対策 推進法	温室効果ガス抑制措置	自治体施策へ協力		無し
循環型社会形成推進 基本法	3Rへの努力	廃棄物等のうち有用なものの循環的な利用を促進		無し

注) 上記各法令は、国土交通省、環境省、静岡県等各機関のホームページより関連箇所入って変更事項の確認を行います。

注) 環境関連法規の遵守状況を平成25年7月31日確認した結果違反、訴訟等はありませんでした

5 環境活動計画の策定・実地及び運用・確認・評価・次年度計画

環境活動計画

取組状況

評価

I 二酸化炭素排出(燃料・電気)の低減

実施時期 担当者

① 燃料の低減

荷降ろし・休み時のアイドリングストップ
 日常点検の実施
 運行記録表による管理

日常 全員
 日常 全員
 月末 橋本

○
○
△

② 電気の低減

不用時・休み時間の電源OFF
 空調温度管理の徹底
 空調機フィルターの定期清掃の実施

日常 全員
 日常 橋本
 年次 岩田

○
○
○

II 産廃量の削減・リサイクルの促進

金属くず・アスコンがら・ダンボールは再生資源・有価物として処理
 現場では産廃・リサイクル法を遵守する
 工事開始時の処分手順の確認

日常 橋本
 日常 橋本
 工事開始時 現場担当者

○
○
○

III フロン類の回収処理の推進

空調機撤去の際に事前にガス回収を行う
 フロン類回収行程管理票による処理

撤去時 岩田
 処分時 橋本

○
○

IV 環境に配慮した提案・設計・購買・施工

現場 納期遵守
 作業手順の効率化を高め
 出戻り工事・やり替え工事を軽減する
 危険予知(KY活動の実施)
 事前の打合せの徹底
 計画書・工程表の作成
 購買 計画的な材料手配
 材料返品・再利用
 グリーン購入
 全般 効率的・計画的な行動・手配
 提案 環境配慮製品の情報収集

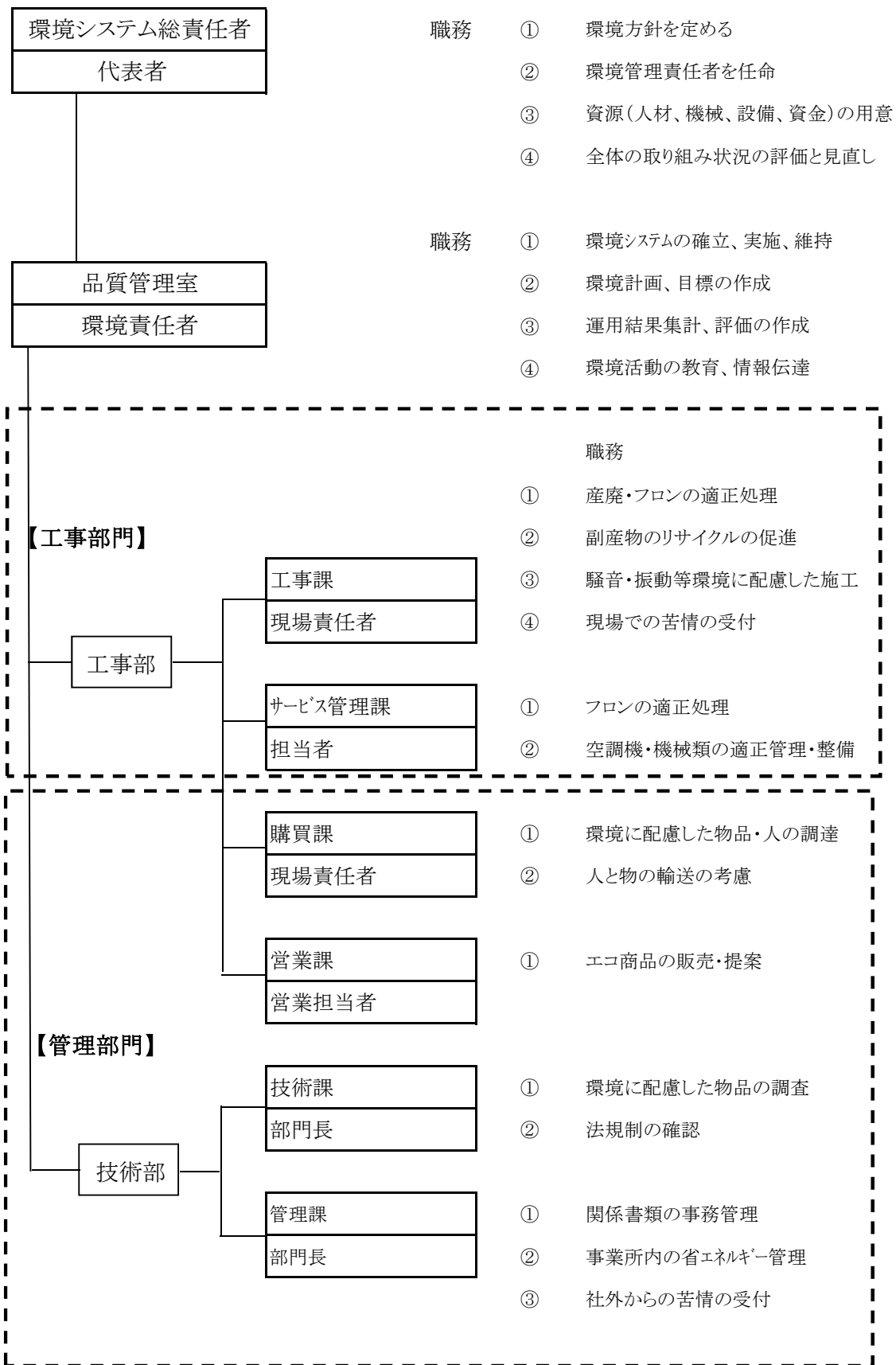
日常 担当者
 日常 担当者
 日常 担当者
 日常 担当者
 日常 担当者
 日常 担当者
 日常 担当者
 日常 担当者
 日常 担当者

○
○
○
○
○
○
○
○
○
○

評価基準	○実行	△一部実行	×未実行
------	-----	-------	------

V 次年度計画は本年度と同様とする

6 実地体制の構築



7 緊急事態への準備及び対応

1.火気使用による火災

作 業	溶接・切断
防 止 策	消火器・消火バケツを手元に常備する 作業前に周囲の確認を徹底し可燃物がないか確認する 防火シート等で火花の養生を行う ボンベが転倒しないよう固定する 得意先で必要に応じて火気使用届提出する
事故対応	初期消火 周囲への注意・喚起・避難誘導 担当部署・消防署への連絡

2.排水の汚濁

作 業	掘削・研り
防 止 策	ノッチタンクに原水をポンプアップし 一次沈澱を行ったのち 透明な処理水を放流する
事故対応	担当部署へ連絡し対応の指示を受ける

3.埋設物の破損

作 業	掘削・研り
防 止 策	埋設物・元栓の事前確認を行う 供給会社への立会依頼 (通信・電気・ガス会社・水道局・発注者) 埋設物の位置を示す 試掘による埋設物の正確な位置の確認を行う 慎重な施工を徹底する
事故対応	応急手直し 担当会社への連絡 手直し後の確認

共通事項	事故が起きた場合の緊急連絡先の把握 必要に応じて施工計画書の作成・緊急連絡先の表示 新規入場者教育
------	---